

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2000-114774(P2000-114774A)

【公開日】平成12年4月21日(2000.4.21)

【出願番号】特願平10-297624

【国際特許分類第7版】

H 05 K 9/00

G 01 R 29/10

【F I】

H 05 K 9/00 W

G 01 R 29/10 E

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

この電波吸収体組立用部材61は、上述の電波吸収体組立用部材51と同様に、不燃性材63A, 63Bを保護する目的で、領域62b, 62cの3方の端部にそれぞれ保護用フランジ62'b, 62'cが折り曲げ可能に設けられているが、この保護用フランジ62'b, 62'cが2段階で折り曲げ可能である点で異なる。この保護用フランジ62'b, 62'cは、図15(B)に示されるように折り曲げて不燃性材63A, 63Bの側面および表面の端部近傍に無機接着剤を用いて固着される。図15(C)は図15(B)に示される電波吸収体組立用部材61のC-C線矢視の断面図であり、基材62の領域62b上に固着されている不燃性材63Aの3方の側面および表面の端部近傍は保護用フランジ62'bにより保護された構造となっている。このような構造では、衝撃を保護用フランジ62'b, 62'cが受けることにより、不燃性材63A, 63Bが保護され、特に不燃性材63A, 63Bの側面と表面との角部が確実に保護される。